

2. 次世代育成支援対策推進法への対応

取組みにあたっての基本スタンス

- ① 育児期間中に「ワーク（キャリア）」を重視する者への新たな施策

技術革新激しい業界。休職期間をできるだけ短くし、短時間勤務も選択しない働き方への対応を検討

- ② 育児期間中に「ライフ」を重視する者への施策・制度はすでに実施。数値的実績あり

従来施策の延長線上での取組みは「運用」改善で対応

NECの行動計画

①キャリア重視の者のための新たな施策

対象者達のヒアリング等の中からニーズを汲み取り以下の観点から3つの施策を実施

- ◎自分達だけで対応するには限界があるため周囲（地域・行政・家族）のサポートを引き出す施策
- ◎IT企業として相応しい施策

②従来施策の運用改善

NEC次世代育成支援策 概要

- a. ファミリーサポートセンター加入促進と利用者支援
- b. 育児のための転居費用補助制度
- c. 現行在宅勤務環境の整備
- d. マネジメント層の更なる意識改革教育
- e. 復職支援WEBサイト開設

＜新たな施策の内容＞

a.ファミリーサポートセンター加入促進と利用者支援

⇒当社OB/OG社員等に対して自治体ファミリーサポートセンターを紹介し会員増加を支援。一方、ファミリーサポートセンターを利用する社員には利用料を補助

b.育児のための転居費用補助(チャイルドケア支援制度)

⇒親による育児支援や長時間保育のために転居した場合、転居費用を会社が補助（上限50万円）

c.育児在宅勤務環境の整備

⇒ブロードバンド通信回線、セキュリティ対策PCなどテレワーク環境を会社が提供。在宅勤務者増加のための制度運用改善と社内周知の徹底